

児童文学作家 指田和さん講演会

被爆地ヒロシマと 向きあい続けて

写真
指田和さんの著書
絵本『ヒロシマ消えたかぞく』



入場無料です。お気軽にお越しください。

【講師プロフィール】



指田 和 さん
(さしだ かず)

1967年埼玉県生まれ。出版社で子どもの雑誌、家庭雑誌などの編集を経た後、フリーとなる。いのちや自然に関するテーマにひかれ、取材し作品にしている。おもな絵本に阪神淡路大震災や東日本大震災を描いた絵本『あの日をわすれないはるかのひまわり』、『はしれ、上へ! つなみてんでんこ』、『ぼんやきゅう』など、またヒロシマの原爆について取材した絵本『ヒロシマのピアノ』、『ヒロシマ消えたかぞく』、読み物『「ヒロシマ消えたかぞく」のあしあと』などがある。『ヒロシマ消えたかぞく』は、第66回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書に、また第10回広島本大賞の特別賞受賞(共に2020年)。日本児童文学者協会会員。

11月16日(日) 午後1時から
大学会館4Fホール